

かごしまよかとこ巡り
旅ガラスのごとく広い県土
を飛び回り、お薦めの観光
スポットを紹介します。

桜の見頃：
3月下旬～
4月上旬

薩摩川内市 魅力再発見の旅

平成の大合併により、甕島列島を含め1市4町4村(旧川内市および旧薩摩郡の樋脇町・入来町・東郷町・祁管院町・里村・上甕村・下甕村・鹿島村)が合併して誕生した薩摩川内市は、面積では県内最大。薩摩半島の北西部に位置し、豊かな自然や温泉に恵まれた薩摩川内市のおすすめスポットをご紹介します。

春の新田神社参道

1 新田神社・可愛山陵

薩摩川内市宮内町

新田神社は、薩摩川内市街地にある神亀山の山頂にあり、主祭神は天孫瓊瓊杵尊にぎのみこと。かつて薩摩国一の宮として呼ばれた風格ある神社です。隣接する可愛山陵は、神代三山陵の一つ。明治7年に瓊瓊杵尊の墳墓として指定を受け、宮内庁において管理されています。

【所在地】薩摩川内市宮内町
【駐車場】有

新田神社 ☎0996(22)4722



3 川内高城温泉

薩摩川内市湯田町

西郷隆盛もたびたび訪れたという昔ながらの温泉地で、日本名湯百選に選ばれています。泉質は単純硫黄泉でお肌もツルツルに。素朴な温泉宿と土産物屋が並び温泉街はノスタルジックな雰囲気が漂います。

【所在地】
薩摩川内市湯田町

薩摩川内市
観光・シティセールス課
☎0996(23)5111



2 市比野温泉

薩摩川内市樋脇町

江戸時代からの湯治場。薩摩藩主第2代島津光久公から「天下の名泉」と賞賛され、明治時代には歌人の与謝野鉄幹・晶子夫妻が滞し、歌を残しています。泉質は弱アルカリ単純泉で、とろみのあるお湯が特徴です。

【所在地】薩摩川内市樋脇町市比野

薩摩川内市観光・シティセールス課
☎0996(23)5111





4 藤川天神・臥竜梅 がりゅうばい
薩摩川内市東郷町

見頃：2月中旬
から3月上旬



祭神は学問の神様として親しまれる菅原道真公。受験シーズンには受験生や家族連れなどでにぎわいます。境内の梅園には約150本の梅の木があり、地を這うような枝ぶりが竜のように見えることから「臥竜梅」と呼ばれ、国の天然記念物に指定されています。

【所在地】薩摩川内市東郷町藤川
【駐車場】有

薩摩川内市東郷支所地域振興課
☎0996(42)1111

5 蘭牟田池 いむた
薩摩川内市祁答院町

7つの外輪山に囲まれた直径約1kmの火口湖。春は花見、秋は紅葉と四季を通じて、さまざまな表情を見ることができます。希少野生動植物種であるベッコウトンボや水鳥の生息地として、2005年にラムサール条約湿地に登録されました。

【所在地】薩摩川内市祁答院町蘭牟田
【駐車場】有

薩摩川内市観光・シティセールス課
☎0996(23)5111



〈長目の浜 薩摩川内市上甕町・里町〉



〈鹿島断崖 薩摩川内市鹿島町〉

6 甕島 こしき しま

平成27年3月に多様な海岸景観をはじめとした優れた景観などが評価され、国定公園に指定されました。川内港ターミナルから高速船甕島で約50分。8000万年前の地層などから形成される断崖などを巡るクルーズが大人気です。

株式会社 薩摩川内市観光物産協会 こしきしま観光局 ☎0996(25)1140

